

発行所
石川県保険医協会
〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
太陽生命金沢ビル6階
☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
編集部E-mail; iskw_sugino@doc-net.or.jp
発行人 井沢宏夫
印刷所 ソノダ印刷株式会社
購読料 1年間5,000円(〒共)
(※本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

主な記事

- 2面 2006年協会トピックス
- 4・5面 どうなる健診事業③(最終回)
- 7面 昭和大学食育指導見学会
- 9面 文化企画のご案内
- 10面 新連載「金原先生の旅行記」

今月の会員数/1009人(医科728人・歯科281人)

認定歯科衛生士制度「求められる歯科衛生士像」

取得条件・試験について

歯科部 山本 司(野々市町・歯科)

十月二十九日秋晴れの日の、金沢都ホテルにて「認定歯科衛生士制度」を求める歯科衛生士像」をテーマとした講演会が開かれた。歯科医師七人、歯科衛生士二十七人の参加があった。

前半は、愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科助教授の高阪利美氏から認定歯科衛生士制度の概要と受験制度の説明があり、後半は愛知学院大学歯学部附属病院に勤務する認定歯科衛生士の山羽京子氏から、受験

十月二十九日秋晴れの日の、金沢都ホテルにて「認定歯科衛生士制度」を求める歯科衛生士像」をテーマとした講演会が開かれた。歯科医師七人、歯科衛生士二十七人の参加があった。

前半は、愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科助教授の高阪利美氏から認定歯科衛生士制度の概要と受験制度の説明があり、後半は愛知学院大学歯学部附属病院に勤務する認定歯科衛生士の山羽京子氏から、受験



講師の高阪利美先生(左)と山羽京子歯科衛生士

会または日本歯周病学会臨床研修会に一回以上参加していること。

④認定歯科衛生士申請時に研修単位三十単位以上を有するもの。

⑤認定歯科衛生士試験に合格したもの。

⑥認定歯科衛生士申請時に学会会員であること。

次に試験について説明する。

①歯周病患者を五症例提示し、三症例はスケーリング等の処置を行った症例を含むこと。

②すべての症例はメインテナンスまで進んでいること。

③上記患者の術前術後の口腔内写真を添えること。

④申請書類には在職機関の所属長の検印が必要であること。

試験は十五分ほどであり、スライドによる症例発表に十分間、口頭試験に五分間である。

過去三回の試験では、合計二百六十九人の認定歯科衛生士が合格している。また日本歯周病学会には六百人の衛生士が会員になっており、年々受験する衛生士は増加するものと思われる。石川県ではすでに九人の認定歯科衛生士が誕生している。

昨年度四月から認定歯科衛生士制度がスタートしました。

この制度に伴い、講師の先生から詳しい説明を受け、今まで以上に仕事に対しての意気込みが変わるほど、衝撃を受けました。

私は、歯科衛生士になって七年目です。私の働いている歯科医院では就職した時から歯周治療に力を注いでいました。TBI・SCR・RPなどの歯周初期治療は担当衛生士が主体となる仕事です。担当制を用いているため、自分自身が行う指導や予防処置については大きな責任があり、それ以上にやりがいもあります。

今回の認定歯科衛生士制度は、歯周治療の知識や技術をトータル的に、歯科衛生士の能力として認定しています。歯科衛生士として、ぜひ取得したい制度だと思えます。自分自身が今まで行ってきたことに対して認めてもらえることにより、さらに仕事への意欲が高まることは間違いありません。

認定歯科衛生士制度の説明会を聞いて 積極的な知識・技術の向上のために

矢原歯科医院(野々市町) 歯科衛生士 村井 文絵

私は結婚、出産を経験し、一時期は仕事への意欲、歯科衛生士としての私の価値とは何なのだろうか?と悩んでいたことがありました。日々の仕事を淡々とこなすことだけがんばっていた気がしますが、自分自身の成長も考えず、貪欲に知識を得ることもせず、就職した時の初心を忘れていました。私が国家試験に向けて勉強していた時が、知識のピークだったのかもしれない。短大の先生から、当時言われたことで「国家試験がゴールではなく、その後が重要です」の一言が、今の私には思い返されます。

家事や育児、仕事を両立することは容易ではありません。夫の理解を得て、私の強い意志を保つことができれば、認定を取得し歯周治療や予防処置に取り組みたいと思っています。

今後、歯科衛生士として自分の存在価値を高めていくには、積極的に知識・技術の向上が必要不可欠だと思います。

医心凡語

今年も師走を迎えた。雷が鳴り、みぞれ、あられが降って北陸特有の冬の始まりである。

診察室や待合室に暖房のいる季節になった。夕方は五時前にもう暗くなる。待合室で肩を寄せ合って話しかけているお二人の老婦人の話を聞くと、なまじに聞いて、今年「高齢者残酷元年」になるのではないかと考えた。マスコミは「格差社会の到来」とばかり、一部の「努力(?)」の報われた「マネーゲーム」の成功者を華々しく取り上げる。

一方、開業医を訪れるのは、ほとんどが老人で、つましい年金生活者である。今年から税制が改定され高齢者の所得百二十五万円未満非課税規定が廃止され、住民税非課税世帯が課税世帯になった。所得税、住民税に連動して国保料と介護保険料も上がり、大幅増税となったのだ。年金生活世帯に年間十万円以上の増税と聞く。年金が増えないのに税金が増額されたのである。

高齢者に対する医療保険制度の改悪は凄まじいものがあるが、老後の生活の支えである年金まで減額していけば、そのうち日常の生活そのものが成り立たなくなるのではないかと?

このような「弱肉強食」の政治を日本国民はいつまで許すのだろうか?

何もかも行く末のこともみゆることこの悲しみは拭ひあへずも

認定歯科衛生士制度 問い合わせ先

日本歯周病学会
歯科衛生士関連委員会

〒170-0003
東京都豊島区駒込1-43-9
財)口腔保健協会内
TEL 03-3947-8891
FAX 03-3947-8341

【平和運動】

平和に関する座談会やアニメ上映会を開催

本紙新年号特別企画として、弁護士、大学教授、エッセイストを招き、「憲法九条を守る」座談会を開催し、4面企画として掲載した(1月)。また、「アンゼラスの鐘」上映実行委員会に協力した。7月23日、県文教会館で開かれた上映会には、県内外の平和に関心ある人々が多数訪れ会場を埋めた(7月)。



危機的状況にある憲法九条を守るべく、今、何を成すべきかを語り合った

【地域医療関連】

アスベストや「特定健診」に関する情報を提供

本紙新年号特集として、日本中で関心が高まったアスベスト問題について、分かりやすくQ&Aとして4面企画で掲載した。また、第32回定期総会の記念講演も「アスベスト」をテーマに開催した(2月25日)。また、本紙10月号から「特定健診・特定保健指導」についての解説記事を3回シリーズで連載。



講師に北川正信富山医科薬科大学名誉教授を招いて開かれたアスベストに関する講演会(2月25日)

【医科・診療報酬関連】

診療報酬改定に関して多彩に活動

2006年度診療報酬改定に関する意見(パブリックコメント)の発表(1月26日付)に始まり新点数検討会および新点数運用説明会をそれぞれ金沢、七尾両会場で開催し、過去最高の参加者を迎えた(3月、4月)。さらに「在宅医療に関する緊急アンケート」を実施し、在宅医療点数の算定要件の見直しを求める活動を展開した(5月)。また、「療養病床新点数検討会」(6月)、および「2006年10月医療保険改定検討会」も開催した(9月)。



医科新点数検討会・金沢会場・634人(3月26日、石川県地場産業振興センター)

トニピツクス六年

石川県保険医協会

師走です。間もなく新年を迎えるにあたり、2006年の協会活動を振り返ってみました。保険医協会は、会員数、活動内容、他団体との交流などにおいて年々発展しています。読者の皆様には、これからも成長を見守ってくださると共に、協会活動への積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

読者の皆様のご健康とご活躍を祈念し、心新たに新年を迎えたいと思います。

【歯科・診療報酬関連】

歯科史上最悪点数の是正を要求

歯科において史上最悪の診療報酬改定になったことから、新点数検討会を開催し(3月)、保団連北信越ブロックとして、医科と同様に厚労省に緊急是正を申し入れた(6月)。



上條歯科医療管理官(右)に要請する保団連北信越ブロックの参加者(6月15日)

【機関紙活動】

本紙が日本一の機関紙に

日本機関紙協会主催の新年号コンクールで、本紙が「写真賞」とともに、初めて「優秀賞」を受賞し、県単位で発行する部門において日本一の機関紙に位置づけられた(2月)。



「優秀賞」と「写真賞」をダブル受賞

【社会保障の改善活動】

「医療・福祉・介護119番」などを実施

保険医協会が事務局を務める「医療制度をよくする石川いのちを守る会」が、医療制度改革法案の内容を広く県民に伝えるため、県民集会を開催した(5月)ほか、電話相談「医療・福祉・介護119番」を3日間にわたって実施し、県民からの38件の悲痛の声に答えた(10月)。また、市町村合併に対応した『福祉マップ/改訂第6版』の追補版を発行し、希望者に無料で配布した。

本紙8月号の特別企画として、病院長、看護師、特養待機者の会代表を招き、「今、医療の現場では～高齢者の生存脅かす医療制度『改革』」と題する座談会を掲載した(8月)。この座談会を契機に、本紙に「看護師が見た医療現場」をシリーズ化した。



マスコミの取材を受けて電話相談を開催

【歯科・講演会活動】

会員、スタッフ対象に多彩な学習の機会を提供

「食育講演会」を開催し(7月)、講師の向井美恵昭和大学歯学部教授のご厚意で同大学歯学部の臨床現場を見学した(10月)。また、「PECOを用いた論文の読み方」(10月)や「認定歯科衛生士講演会」(10月)を開催するなど、会員歯科医師・スタッフに多彩な学習の機会を提供し、盛況であった。



「PECOを用いた論文の読み方」の講演会

保団連審査、指導・監査対策担当者会議

オンライン請求義務化とは

副会長 西田 直己(金沢市・小児科)

十一月十九日、東京・都市センターホテルで、二〇〇六年保団連審査、指導・監査対策担当者会議が行われた。石川協会からは、西田と工藤事務局員が参加した。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

十一月十九日、東京・都市センターホテルで、二〇〇六年保団連審査、指導・監査対策担当者会議が行われた。石川協会からは、西田と工藤事務局員が参加した。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

十一月十九日、東京・都市センターホテルで、二〇〇六年保団連審査、指導・監査対策担当者会議が行われた。石川協会からは、西田と工藤事務局員が参加した。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

レセプトオンラインシステムと審査、指導・監査すべてにおいて厳しくなりつつある全国情勢を中心にした田辺歯科部長の基調報告に続き、田辺幸雄弁護士による講演「オンライン請求義務化と国民の権利」があった。

持論

小泉内閣の改革が日本の社会にもたらしたものは、一体何だったのだろうか。おそらく、その結果に対しては多くの賛否両論があるに違いない。不良債権処理により、経済指標は大きく好転した。一方、所得再分配型の日本システムを捨て、より強い企業に施策を偏らせたが故に、様々な歪みが吹き出してきた。弱肉強食は経済活動に留まらず、政治の世界、そして子どもの世界まで確実に蝕んでいる。そして何より深いことは、その負の側面をこの国のトップが決して認めようとしないうことである。

「自立」という様々な局面で「自立」という

「自立」という様々な局面で「自立」という

「自立」という様々な局面で「自立」という

人間の尊厳を守るため

社会保障の死守を

な不平等が生じている。高齢者の医療受診の負担割合は、増える一方である。深刻なのは、この負担の増加が医療費負担に留まらず、税金控除の縮小、様々な福祉利用料の負担増加など、

な不平等が生じている。高齢者の医療受診の負担割合は、増える一方である。深刻なのは、この負担の増加が医療費負担に留まらず、税金控除の縮小、様々な福祉利用料の負担増加など、

な不平等が生じている。高齢者の医療受診の負担割合は、増える一方である。深刻なのは、この負担の増加が医療費負担に留まらず、税金控除の縮小、様々な福祉利用料の負担増加など、

発達障害者支援センター パース 研修会

広汎性発達障害：早期からの治療教育的介入 — 児童精神科医の視点から —

講師 まな星クリニック院長 中島 洋子 氏

- 日時** 2007年2月18日(日) 午前10~12時(午前9時半~受付開始)
- 場所** 石川県立中央病院健康教育館 2階大研修室
- 対象** 保育所、幼稚園、保健・医療・福祉機関等に従事されている方
- 定員** 200人(定員になり次第締め切ります)
- 主催** 社会福祉法人つくしの会 発達障害者支援センター パース

~参加申込みについてのお願い~
参加は無料です。1月28日までに、Eメールまたはファックスでお申し込みください。
Eメールの場合は、件名に「2.18研修申し込み」と明記の上、お名前・所属・連絡先をお知らせください。

お問合せ・お申込先
〒920-3123 金沢市福久東1-56
オフィスオーセド2F
Tel: 076(257)1918
E-mail: path@hagino-sato.com
URL: http://www6.ocn.ne.jp/~path/
発達障害者支援センター パース

保障されなくなるとすれば、問題が大きいです。単に省令改正で行うのではなく、国会できちんと議論をした上で、法令改正をするのが本筋であろう。以上の内容を、今後のレセプトオンライン化に対する運動の法的、理論的武装として使っていただければというのが保団連の考えた目的であるように思えた。午後の医科分科会は、岐阜協会からの「自己体験での保険指導の実態と問題点」の発表と討論に大半の時間を費やしてしまい、その他の討論は、駆け足で終わってしまった。

金沢パイロットクラブ 講演&チャリティーコンサート
音楽物語
「窓ぎわのトットちゃん」
黒柳 徹子 原作 小森 昭宏 作曲

指揮: 高橋 賢
演奏: ハートフル ウインドアンサンブル
演奏者: 高尾 眞澄

とき 2007年1月6日(土)
開演 午後3:00 (開場 午後2:30)

ところ 石川県文教会館ホール

入場料 ■一般 2,000円
■小・中学生 1,000円

第1部
午後 3:00~3:30
講演「脳梗塞から復帰して」
江守 巧
浅野川総合病院脳神経センター所長

第2部
午後 3:30~4:30
音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」

主催 金沢パイロットクラブ
後援 石川県・金沢市・金沢百万石ロータリークラブ
お問い合わせ 金沢パイロットクラブ 076-238-6711(江守)

解説 どのなる健診事業 医療はがし 第2弾③

医師外しと健診結果や生活習慣情報の電子管理で肥満者へのいじめが始まる?

理事 服部 真 (金沢市・産業医療科)

メタボリック症候群が減らなくても確実に医療費を減らす仕組み

健診結果や生活習慣情報の 電子的管理と保険者間移動

保存形式については、厚生労働省令で定めるが、後期高齢者医療支援金の加算減算の算定等を勘案し、一定の経過的な場合を除き、電子的方法による保存を行うこととする。保険者間で加入者の異動があった場合には、異動元の保険者(旧保険者)は、異動先の保険者(新保険者)に対して特定健診等の記録を提供しなければならない。健診情報が電子化され、保険者を移動しても電子情報が引き継がれることになる。

支払基金への報告と 後期高齢者支援金の加減

保険者は、特定健診等の実施結果(匿名化した個票及び集計値)と内臓脂肪症候群の該当者・予備群の割合等の必要なデータを、社会保険診療報酬支払基金に対して報告する。

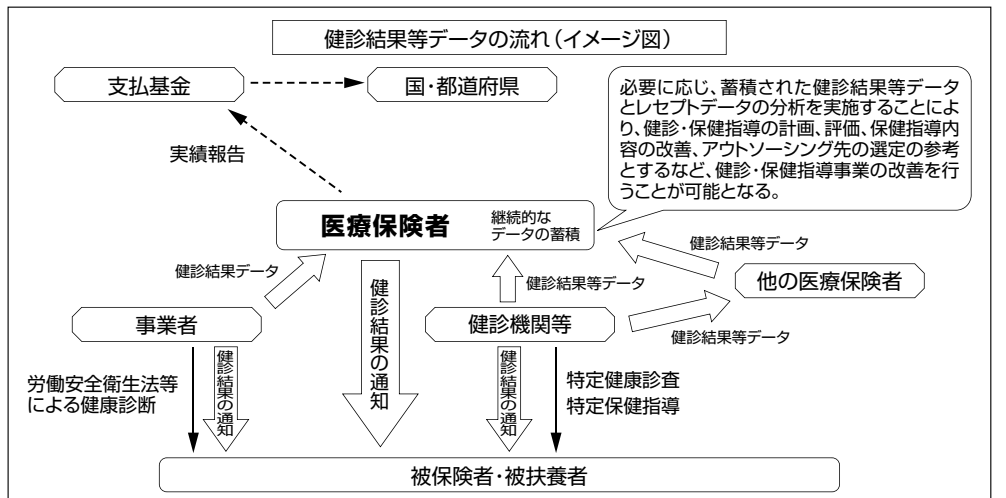
支払基金は、保険者からの報告を基に、後期高齢者支援金の加算減算の措置を講じる(平成二十五年度から)とされた(図1)。

加算減算の幅については、平成二十五年度までの特定健診等の実施状況を見ながら検討する。評価の指標は、①各保険者における特定健診の受診率(または結果把握率) ②各保険者における特定健診の実施率(または結果把握率) ③各保険者における内臓脂肪症候群の該当者・予備群の減少率を用いる予定であり、加算減算の幅はプラスマイナス〇%の範囲内で政令で定める。

加入者約十万人のある国保で後期高齢者支援金の額は百億円程度であり、その一〇%は十億円、プラスマイナス一〇%では二十億円に当たる。この仕組みによって加入者一人当たり年間プラスマイナス一百万円の負担加減を巡る保険者間競争が繰り広げられることになる。

保険者協議会での 医療費データとの突合分析

保険者は、健診・保健指導データと医療費データとの突合分析などを行い、特定健診等の保健事



〈図1〉

要支援者に対する支援が いじめに変わる?

腹囲やBMIが大きく、検査結果や生活習慣に問題がある国民を抽出して積極的に保健指導し、メタボリック症候群や糖尿病を予防して医療費を

業の改善等を図る。こうした医療費データとの突合分析や、特定健診等の実施事業者の評価等を保障者協議会の場を活用して共同で行うことも可能とされた。各保険者のみならず都道府県の保険者協議会でデータの分析が行われ、都道府県が策定する医療費適正化計画の実施に活用される。

付き合わされるレセプトは一カ月二百万円以上など高額レセプト、長期レセプト、糖尿病、高血圧症、高脂血症、虚血性心疾患、脳卒中、人工透析を要する慢性腎不全等重複疾病のレセプトで、全国または都道府県のデータと比較することにより、被保険者集団の疾患分布等の特徴を把握する。

メタボリック症候群が減らなくても 確実に医療費を減らす仕組み

この制度が医療適正化計画のための制度である以上、確実に医療費を減らす三つの仕組みが隠されていることに注意を喚起すべきである。

①医療機関での指導料算定制限
現在、高血圧・高脂血症・糖尿病などメタボリック症候群に関わる疾患で治療中の患者の多くは肥満傾向があり、特定健康診断の結果、特定保健指導の対象となる。保険診療で生活習慣病管理料や外来食事栄養指導料を算定している場合は特定

米国医療において、今後10年間に改善が必要な課題

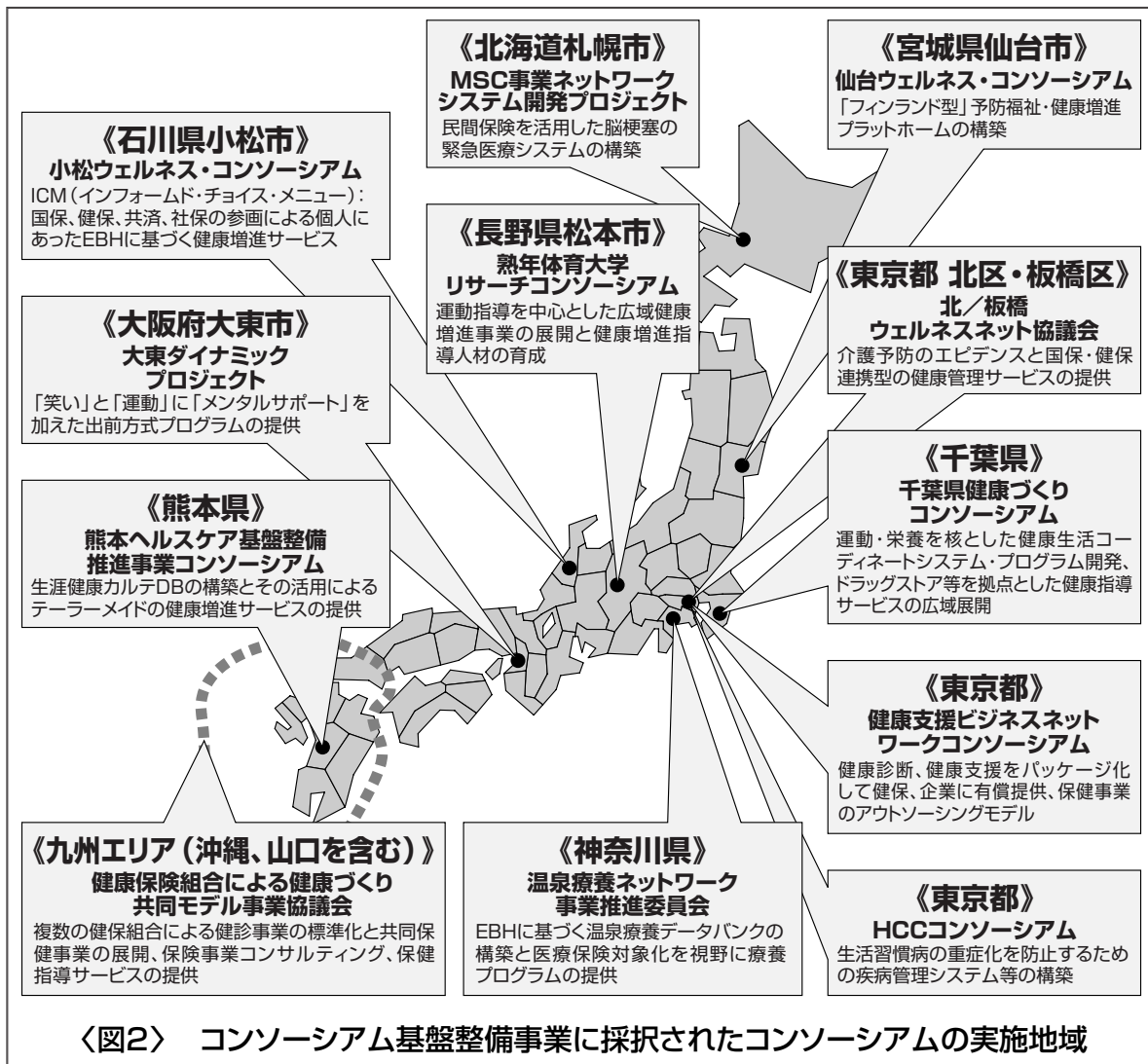
米国内臓協会・学術集会2006 会長講演

1. 患者に対する教育
健康維持、ライフスタイル修正、処方薬の服薬コンプライアンス改善などを呼びかける。
2. 予防に焦点を向ける
肥満と糖尿病は世界的な脅威であり、小児期に始まるものが少なくない。
3. 医療はチームで
看護師、運動生理学者、準医師資格者、栄養士などの連携で取り組む。慢性疾患のケアはよりよいチームが必要。
4. 研究に重点を置く
医療費に比べ、米国立衛生研究所(NIH)の研究資金は非常に少ない。
5. 医療は効率を優先すべき
米国の医療は効率が悪く、医療費に対する余命延長効果が少ない。
6. 医療は質に重点を
ST上昇心筋梗塞患者に対する再還流療法は過去20年間に最も進歩した治療分野だが、3割の患者は最新治療の恩恵を受けていない。
7. 医療の質と効率の向上には、適切な経済的刺激が必要
米国では検査前評価や患者の管理、教育などに比べ、検査と処置により多くのコストを投入している。

〈表1〉

保健指導を実施したとみなされるが、それ以外は特定保健指導に誘導される。厚生労働省の担当官は「特定保健指導を受けた場合、医療機関で二重に指導を受けることは合理的ではない」と述べており、特定疾患療養管理料を算定できなくなる恐れがある。あるいは、指導料の算定要件が特定保健指導と同様の要件となり多くの医院では出来なくなると、結局保健指導事業者への委託を余儀なくされる可能性がある。

②患者の薬物治療離れと非医療機関への誘導
さらに、今回の判定プログラムでは、内服治療を中断し値が悪化しても判定ランクには影響がない。判定ランクを改善するためには減量(腹囲の減少)か軽度異常項目を薬を使用せずに正常化する。しかしか方法がないため、保健指導事業者と保険者の双方から判定ランク改善の圧力を受ける患者は医療機関より運動施設など非医療機関に足が



〈図2〉 コンソーシアム基盤整備事業に採択されたコンソーシアムの実施地域

向かうことになる。

③ 保健指導事業者や医療機関の評価
 保険者には保健指導を行う事業者に対して、対象者が翌年の健診で改善したかどうか評価し、質の悪い事業者に対しては契約を見直すよう義務付けられている。保健指導事業者は上記の事情から高度異常の項目に対する指導(受診勧奨や服薬指導など)はせず、業績を上げるためにもつばら減量と軽度異常の項目に対する指導に力を入れることになると思われる。また、電子的に高血圧・高脂血症・糖尿病や脳卒中・心疾患などのレセプトと突き合わせがされることにより、将来的には治療している医療機関についても医療費適正化(削減)の観点から同様の評価がされる可能性が現実のものとなった。

先行するモデル事業はコストや人手がかかりすぎ

この制度に先駆けて、経済産業省の「健康サービス産業モデル都市構想」(ウェルネス・コミュニティ)(図2)や厚生労働省の国保ヘルスアップ事業が行われ、多額の補助金によって様々な試行がなされた。保健指導は有効であったとの評価が出されているが、少人数の希望者のみを対象とした評価である、短期間の効果の評価である、コストが多額である、人手がかかりすぎるなどの問題点が指摘されており、国民を対象に大規模に実施できる根拠とはならない。

大手民間事業者の動きと巨大な健康産業市場の創設

二〇〇八年から実施される標準プログラムに従ったモデル事業が二〇〇六年九月から各地で始まっている。石川県では宝達志水町で地域と職域を連携させて、集団指導と郵送による通信支援からなるプログラムが始まった。二〇〇八年からの特定保健指導に沿った取り組みであり、地域の医師会や医療機関の関わりと成果に注目したい。

特定健診・特定保健指導の実施に向けて民間事業者は既に様々な商品やサービスを開発して保険者への売り込みを始めている。健診・保健指導システム、カロリーカウンターなどの携帯型機器、運動施設やエステなどの施設などに大きく分けられるが、これらすべてをセットにして売り出している事業者もある。(図3)はそれらの一部である。これらの保健指導プログラムには自社あるいは提携企業の商品や施設の宣伝も巧妙に組み込まれており、利用者は自然に健康産業の利用に誘導されていく。生活習慣病管理料等を算定しようとする医療機関や特定健診・特定保健指導を実施しようとする事業者は、自力開発できる一部の事業者を除きこれらのサービスの一部またはすべてを利用せざるを得なくなり、経済産業省の思惑通り巨大な健康産業市場が創設されることになる。

〈図3〉

急がれる自治体や保険者の情報公開と医師の参画

十月号から連載で紹介してきたように、大きな問題を抱える新制度であるが、施行を一年余り後に控えた時点になっても、自治体を含む各保険者

フォローアップ・ラーニング・システム
ヘルスアップNavi
行動変容理論に基づく生活習慣改善サポートシステム

「ヘルスアップ Navi」は、行動変容理論に基づいて開発したシステムです

行動変容のプロセス
人の行動が変わり、それが維持されるには5つのステージを通過する必要がある。対象者がこのステージのどこに居るかを調査し、そのステージごとに適切な支援をすることにより、生活習慣の改善を効果的に進めることが出来ます。

1. 動機づけ
2. 準備期
3. 実行期
4. 維持期
5. 継続期

システムの活用により、一次予防を実現する健康リスクマネジメントができます

従来、病状は誰かが避けられないもので、早期発見、早期治療が重要だという二次予防が中心でした。しかし、生活習慣病を予防するためには、日頃の生活習慣の改善に取り組み、一次予防をすることが重要です。医療費を抑制し、組織・団体の生産性向上にもつながります。

一人ひとりの生活習慣改善を支援します

■生活習慣改善支援の流れ

○利用者が無理なく継続できる、目標選択方式です。

1 生活習慣調査
○Web問診による事前調査

2 改善目標の設定
○行動変容理論に基づいた取り組み・目標の設定

3 実行記録
○取り組みテーマ実行記録入力(携帯電話からの入力可能)

4 モニタリング・評価・支援
○支援対象者・抽出条件の選定
○悩みや質問などのメール相談・電話相談・支援面談

5 経過記録・管理
○メッセージ・アンケートの作成・配信(必要時)

6 見直し・次の行動計画の立案
○見直しのアドバイス
○新たな行動計画の立案
○健康指導・教育
○集団としての横の連携

■主なサポート機能 実行プロセスを見守り、改善達成をサポートします。

○生活習慣カウンセラー
○チャレンジ項目
○ごほうびプラン
○実行宣言

○メール相談
○健診結果データ・測定値記録
○トピックス・コラム
○お役立ちガイド
○コミュニケーション広場(掲示板)

○抽出条件に基づく支援対象者一覧
○実行記録の評価
○支援メッセージの自動配信

○生活習慣・検査結果・目標達成度・指導記録などの保管・管理

○達成度の評価
○統計データによる分析・管理

2007年新年号特別企画
～4面大特集～
座談会「どうなる健診事業」
ご期待ください

保団連第三回研究部会 報告

病氣腎移植について

ルール整備に熱い議論

理事 平田 米里(野々市町・歯科)

十一月十九日、大阪三井アーバンホテルで、二〇〇六年第三回保団連研究部会が開催されました。

さまざまな議題が挙げられ、ひとつひとつ検討されましたが、ここでは主なものをだけ抜粋して紹介します。

まず、大きな問題として「宇和島徳洲会病院における病氣腎移植」問題について熱い議論がなされました。

研究部会として、移植の妥当性について徹底した検証と情報公開を求めることや、脳死移植ばかりでなく、広く全国に研究項目を

公募すべきなど、やや辛口の意見が目立ちました。そのほかでは、終末期医療

療、豊橋の産科無資格内診などにも時間が割かれましたが、あまり数が多すぎて消化不良のきらいになりました。部会の最後は恒例になった、各地の担当事務局員などによる研究活動報告がなされました。

保団連第四回政策部会 報告

連帯と共生の社会実現を

副会長 喜多 徹(野々市町・内科)

十一月十九・二十日、東京・保団連会議室で、政策部会が開催された。

今回は医療制度改革に対する検討のほか、主たる議

論は、①医師不足問題に対する保団連提言をまとめること②政府の規制改革・民間開放推進会議が出してきた「保険医の再登録」制についての政策部の見解案作成のための討議③特定健診・特定保健指導についての最新の話題提供などである。

①については、すでに各方面から提言・解決案が出ているので、保団連も遅ればせながらというところで、開業医の団体らしいユニークな提言を盛り込むべき、女性医師問題もあるのが、特別の配慮を、歯科部員より、そもそも医科でも開業医の分野では過剰、過当競争なので問題を整理しての意見が出た。

②の問題は、以前出た医師免許更新制の焼き直し版

関野教授は、反ネオリベラ

介護最前線の課題

～よりよいグループホームにするためのシンポジウム～

連合石川総研は昨年2月のグループホーム(GH)「たかまつ」事件を契機に「GH実態調査委員会」を立ち上げ、GH制度の現状や職員の労働条件などの調査を行いました。

日時 2006年12月17日(日) 午前10時～12時半

会場 石川県立生涯学習センター (旧県庁跡地) 3F 大会議室 金沢市広坂2-1-1 広坂庁舎1号館 TEL:223-9571

参加費 一人 500円 (資料代)

主催 連合石川総研

石川県保険医協会、国際高齢者年・石川INGOなどが後援しています。



<日程>

午前10時 主催者あいさつ 澤 信俊(連合石川総研理事長) 基調提案 曾我 千春(東海短期大学講師) パネルディスカッション・コーディネーター 井上 英夫(金沢大学法学部教授) ・パネラー 金沢市介護保険課 グループホーム経営者 グループホーム職員 利用者家族 マスコミ関係者

第13回 理事会点描 電話相談に 県民から38件

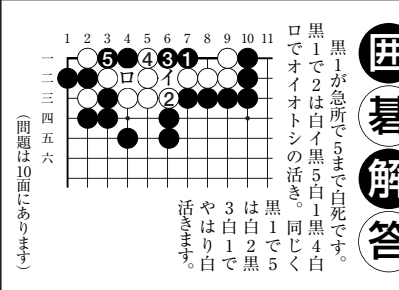
(11月3日・12人出席)

十月十六日(十八日、協会事務所で開設された「医療・福祉・介護119番」では、期間中

増についてであり、今後日程を設定し継続実施することを決定など。

【西川 記】

囲碁解答



黒1が急所です。白2は白1黒4白6でオイトシの活き。同じく黒1で5は白2黒3白1でやはり白活きます。

将棋解答

<正解> 3二竜、同玉、2二竜、同玉、4一角成、1三玉、1二竜、同玉、2三銀、1三玉、1四銀成、1二玉、2三成銀、1一玉、1二歩、2一玉、3二馬まで十七手詰め。

財政学上の最新の知見というわけではないが、最近の国家、地方財政の危機の実態、国民間の所得格差、地域間経済格差の解明。法人税、所得税率の国際比較(もはや法人税率は国際的に見て決して高くないし、所得税率の度重なる引き下げで租税による所得再配分機能の喪失状態である)など、国別、都道府県別の豊かな表をもとに、分かりやすく解説された。最後に、いかなる「国の

専門家の分かりよい説明で頭のもやもやが晴れて、日ごろの私たちの主張が根拠のある正当なものであることが確かめられた気分であった。

保険医協会歯科部 — 食育プロジェクト —

昭和大学歯学部食育指導見学会

見学レポート

十月二十七日(金)、保険医協会食育プロジェクトの研修活動として、食育指導を先駆的に実践している昭和大学歯学部を見学した。

この見学は、去る七月二十三日に同プロジェクトが主催した食育講演会(本紙九月号に掲載)に講師としてお招きした同大歯学部の向井美恵教授の講演に刺激され、日常の指導の様子をぜひ見学したいという要望がなかった。

プロジェクトメンバーの近藤政子、長門佐両先生と私の三人は、朝の飛行機で東京へ向かい、昭和大学歯科病院口腔リハビリテーション科を訪問した。向井教授と医局員やスタッフの協力と患者さんや介助者のご理解のもと、実際の治療を詳しく見学することができた。

診療室には歯科用ユニット三台と相談コーナーがあり、それぞれの場所でドクター二人が障害を持つ患者さんを担当し、約一時間の予約をとり、マンツーマンで食べる機能、食形態、食べさせ方、道具の確認をしていた。

また、付き添ってきたお母さんや施設で昼食をさせている人は、食事前の準備体操、口腔リハビリの後に、手作りのお弁当を食べさせながら、食べる動きを引き出すような食事介助や舌先から喉の奥への食べ物の移動を学んでいた。

改めて「舌の口腔外への突出を防ぐこと、取り込む時と飲み込む時の口唇閉鎖」の大切さを再確認した。また、スタッフの温かさや深い愛情が感じられ、医療人として「経済優先ではなく、安心、安全の医療」がここにあると感じた。これからの食育プロジェクトを進めていく上で、平日の診療を一日休診にしても余りある有意義な一日であった。

以下、近藤、長門両先生の報告を紹介する。

小島 登(内灘町・歯科)

より良い食育で子どもたちの健康を

近藤 政子(金沢市・歯科)

このたびの見学会に同行されました小島先生のご報告(上記)にもありますように、昭和大学の向井先生・弘中先生を始め、諸先生方のご好意で見学が実現できましたことを感謝しております。また、障害者のご家族のご好意でビデオ・写真撮影も許されたことをありがたう思っております。

これらも昭和大学のリハビリテーション科の諸先生方と患者様の深い信頼関係があったからこそと、指導の在り方の基本を論じたいと思います。

患者様を八人ほど見学させていただきましたが、一〜二カ月に一回、一年間通院し、指導を受ける中で食機能が見違えるように良くなり、食物を上手に取り込めるようになったとの成果も伺いました。先生方が指導そのものだけでなく、保護者の方の心まで温かく包んでおられる様子に、的確な指導と精神的なフォローとの両面の必要性を痛感致しました。

また、今後、口腔機能訓練・指導方法を統計立てて学ばねばならないことを改めて自覚した次第です。今回は、障害者の方々への指導を見させていただきましたが、一般の子どもたち

の中で野菜や硬い物が咬めない、いつまでも飲み込まないなどの問題が生じている場合は、機能的な面も少々あるものの、食生活環境・習慣・家族環境などの問題が複雑にかかわっており、多角的な面からの観察・分析・指導が必要とされます。

今回見学したことによって、保険医協会食育プロジェクトとしては、異常に悩んでしまつた子どもへの指導・訓練に取り掛かる前に、まずは子どもたちが正

常な口腔機能を持てられるようにアドバイスできる資料の作成から始めた方が良いでしょう。その方向で、すでに準備を進めており、現在のプロジェクトの方向は間違っていないことを再確認しました。

また、水分補給においてもゼリー入りのパックやトロミをつけるための製品、飲みやすくするためのブラッシュアップの加工の仕方まで様々なノウハウを見せていただきました。

患者さんの中には神奈川県から一時間かけて

乳児の口腔機能にも眼を向ける必要が

長門 佐(金沢市・小児歯科)

今回、保険医協会食育プロジェクトのワンステップとして、昭和大学歯学部付属病院・口腔リハビリテーション科の見学に行つて参りました。このような研修の機会を与えていただいたことにありがとうございます。また、食育プロジェクトの一員として行つて参りましたが、私自身においても非常に勉強になり、感謝しております。

見学に際しては、向井教授、弘中先生、そして医局員やスタッフの協力のもと、患者さんのご家族、介助者の皆様にご理解をいただき、ビデオや写真撮影も

摂食訓練は、その人の段階によっても違うのでしょ

うが、舌の突出を防ぎながら上唇をのぼして閉じさせる口唇閉鎖の訓練が行われ、スプーンに乗せたごはんを口の中のどこに置くのか、そのタイミングの取り方などのようにするかなど、普段は何気なく行っている行為も様々な工夫が必要なのだ痛感させられました。

また、水分補給においてもゼリー入りのパックやトロミをつけるための製品、飲みやすくするためのブラッシュアップの加工の仕方まで様々なノウハウを見せていただきました。

患者さんの中には神奈川県から一時間かけて

2006年度1カ月平均の生活保護世帯

過去最多の104万世帯

〇六年十月六日、厚生労働省が発表した「社会福祉行政業務報告」によると、二〇〇五年度の一月平均の生活保護世帯数は、前年度に比べ四万二千六百二十一世帯(四・三%)増加し、百四万世帯千五百八世帯だった。一カ月平均で初めて百万世帯を突破。最も少ない九二年度(五十八万五千九百七十二世帯)以来増え続け、過去最多となった。

被保護世帯数を世帯類型別に見ると高齢者世帯が四三・四%(四十五万九千九百六十二世帯)と最も多く、次いで障害者・傷病者世帯が三七・四%で、母子世帯は八・七%。保護の種類別では(扶助人員数)、生活扶助が最も多く、医療扶助、住宅扶助、介護扶助と続くが、介護扶助が前年度比一一・四%と伸び率が最も高い。



患者さんの中には神奈川県から一時間かけて

複眼的に思索する 読書教室 その6

○テーマ— 情熱の絵本作家「いわさきちひろ」

喜多 徹 (野々市町・内科)

【読んだ本】



①ラブレター
●出版：講談社



②戦火のなかの子どもたち/創作絵本 14
●出版：岩崎書店



③ちひろBOX
●出版：講談社

5月の連休に、信州の安曇野ちひろ美術館を訪れた。絵本作家いわさきちひろについては、弁護士で元共産党衆議院議員松本善明氏の奥さんだったとか、黒柳徹子さんの「窓ぎわのトットちゃん」の挿絵画家くらいしか知らなかったの、一度オリジナルの作品を鑑賞したいと思っていた。明るい水彩画の子どもたちの生き生きとした作品に思わず感動した。そこで少しこの童画作家「いわさきちひろ」を調べたくなった。まず冒頭にあげた「ラブレター」を紹介する。

いわさきちひろは1918年武生市生まれであるが、すぐ両親の仕事の関係で上京。女学校卒業3年後、婿養子を迎えるが、結婚生活がうまくいかず赴任地の中国大連で夫自殺。失意のうちに帰京。油絵、書道などを学ぶ。

1944年、空襲で家を焼かれ、母親実家松本市に疎開。終戦後日本共産党に入党。党活動の中で松本善明氏に出会い、1950年に結婚。この本は夫善明氏との結婚生活に入って半年後から書き始めている。

「たった1週間、夫からの便りが来ないというだけで、仕事が手に付かず食事ものを通らず思い悩む一方、善明がいないと、画が描けない、だ

からこそ善明は私につき合う人だ」。

愛と革命を語るいわさきちひろさんは、その作品から想像できない情熱家であることを知る。

また、子育てと仕事の両立に悩む告白。夫が司法研修生となり、子どもが2歳になった時、「けれど私は主人のため、子どものため、稼ぎ、働き過ぎ、自分の絵をだめにしてしまった」と嘆くのである。

「戦火の中の子どもたち」は、晩年の作品で、東京芸大を出た一人息子松本猛氏との共著である。彼女が社会問題、とくに平和について鋭い視線を持った作家であることを証明する作品でもある。当時、ベトナム戦争の渦中にあり、多くの子どもたちの命が奪われた。

「青春時代のあの若々しい希望を打ち砕いてしまう戦争体験があったことが、私の生き方を大きく方向付けていると思うのです。平和で豊かで美しく可愛いものが本当に好きで、そうゆうものをこわしていく力に限りない憤りを感じます」と『ラブレター』の中で述べている。

冒頭の擬人化したシクラメンの紅い花びら、戦火の中での子どもと母親の表情等々。戦争を憎む彼女の切々たる思いが伝わってくる。

いわさきちひろの作品が、本当に幅広い方々から慕われていることは、2年前ちひろ美術館が編集した「ちひろBOX」を読むとよく分かる。この本は、いわさきちひろ没後30年記念として、記念展「わたしが選んだちひろ」へのリクエストベスト300点を各世代からのメッセージと共に伝えようとした書籍である。黒柳徹子、さだまさし、椎名誠、柳田邦男、貴乃花光司、岸田今日子、さくらももこ、俵万智、山田洋次、松井秀喜、主婦、学生、児童生徒、女医、看護師・・・、いかに多くの人々から愛され、親しまれた絵本作家であったかよく分かる。

いわさきちひろの作品は、明るく淡い透明な水彩画でほかしの表現を多用し、赤ちゃんや子どもたちの色々な表情を描き続けた。しかもその子どもの表情が何ともかわいくて、生き生きしているのである。彼女の子どもに対する観察力と表現力は、2歳半と3歳の子どもを描き分けることができるほどであるとの評価もある。

最後に、このいわさきちひろをご存じない方で、彼女のイデオロギーとか党派を気にされる方がおられるかも知れない。しかしそれはまったく問題にならないどうでもよいことだと思う。いわさきちひろの作品には、そんな些細なことを越えた高い芸術性があると思う。芸術家としての彼女の才能が、いかに素晴らしいものであるか、ここに取り上げた作品群を見れば分かることで、後世に残る作品群である。

機会があればぜひ、信州安曇野か東京練馬のちひろ美術館を訪れ、できれば子どもさんと一緒に原画を鑑賞されることをおすすめしたい。

いわさきちひろ (本名；松本知弘)、1974年、肝臓癌にて没。その夭折が惜しまれるのである。

The PT & OT

OT編 その③

今、臨床の作業療法士としてしなければならないこと

(社)石川県作業療法士会 副会長 進藤 浩美

1981年、私は作業療法士となり七尾市にある恵寿総合病院で作業療法室を開設しました。

そのころ、県内の作業療法士は10人程度、それから26年たち、石川県の作業療法士も400人を超えました。その間、諸先輩方は研究、教育、施設管理者分野へ、そして今、県内を見渡すと、ずっと臨床で作業療法士をやっているのは・・・最長老となってしまいました。

今回、臨床の作業療法士としてしなければならないと痛切に感じていることについて述べさせていただきます。

この26年、病院の作業療法士の診療報酬も毎回改定され、めまぐるしく変化してきました。改定の中で非常に喜ばしかったことは、“病棟ADL(日常生活動作)加算”が認められたことです。疾病や受傷により患者様は、起きたり、食事をしたり、顔を洗ったり、トイレに行ったり、風呂に入ったりする日常生活動作に不具合が生じます。それを作業療法室で基礎的なことを練習し、模擬的にその場面を練習しても、実際の生活で実践し

ていくことはなかなか困難を極めます。実際の生活の場で患者様と直接、できない動作を確認し、指導・練習してきたことが、わずかな点数であっても認められたのです。

今年度の改定で悲しかったことは、呼吸器や心疾患のリハビリテーションにおける作業療法が認められなかったことです。呼吸器や心疾患の患者様が、座位でどのぐらいの作業をどの程度したら、呼吸、心臓に負荷がかかるのか。その作業の段階づけ、時間の長短、肢位の段階づけなど、作業療法士が確認・指導・練習していくことが、診療報酬としては難しい状況となりました。しかし実際、呼吸器、心疾患に対する作業療法の効果を明確にした研究が少なすぎるから仕方ない結果です。臨床で作業療法をやってきた私を含めた作業療法士の責任でもあります。臨床で実施してきたこと、その効果を明確にしてこなかったのです。26年間、何をやってきたのか落ち込んでしまいました。

また、今年度の改定でレセプト上、作業療法という名称は消えました。すべてリハビリテーション料となりました。作業療法士が実施しても、言語聴覚士が実施しても理学療法士が実施してもレセプト上はリハビリテーション料です。21世紀中に作業療法という名前が消えそうで不安です。作業療法という名前が生き残るためには、こんな時代だからこそ、臨床で働く作業療法士は、一人ひとりの症例を大事にし、臨床上の効果を出せる作業療法を検討し、効果を明確に示すために研究分野の作業療法士と協力し合う必要性を強く感じております。

これから生まれてくる作業療法士たちに、「諸先輩たちは何をやってたんだ!」と非難されないように、臨床で働く作業療法士として、県内の最長老として責任の重さを痛感し、「諸先輩たちはがんばったんだ!」と言ってもらえるように、希望をもって夢を追いかけなければならないと思っています。

ドクターズファミリーコンサート2007

◇とき
2007年1月13日(土曜日)
午後6時半～9時

◇ところ
金沢市アートホール
(JR金沢駅東口正面・ポルテ金沢6階)

入場無料 (どなたでも自由にお越しください)

【出演】

佐川元保先生 (声楽) / 江守麻衣子さん (ピアノ) / 狩野宏成先生 & 牛村繁先生 (アコースティックギター) / 長山郁生先生 (クラシックギター) / 荻野知己先生 (フルート・ピアノ伴奏) / 勝木育夫先生 (童謡) / 北山ファミリー (デュエット) / 村田祐一先生 (ヨコ笛) / MISTY (木管アンサンブル) / 広崎晃雄先生 (クラシックギター) / 高松佳織里さん (声楽) / 藤村和昌先生 (声楽)

※詳しくは案内チラシをご覧ください。

私の勤務している職場は、四肢の筋力低下による日常生活動作がままならない神経難病の患者様を含む慢性疾患、特に老人看護が中心です。入院患者様五十人のうち人工呼吸器五台、夜間大声を出される認知症の患者様もおられます。その中には思いもしない行動をされ転倒・転落し骨折などされることもあります。このような現状を深夜二人で看護しており目が届く看護ができない現状に落ち込む毎日です。

世間では「医療ミス」が騒がれています。私の職場でも医療ミスがないようマニュアルを作り、全ての項目に対してチェックまたはダブルチェックを行っています。それでもヒヤリ・ハットなどの些細なミスがあり、その都度病棟

看護師が見た

医療現場



安全・安心な看護が提供できない

第八話

全体の問題として医療ミスを防ぐために取り組んでいます。このような環境で働く私たちは、自分の子供が病気になるような環境で働く私たちが、妊娠のほとんどが体調不良や切迫流産・早産は当たり前といった現状です。いつも元気な私でさえ毎日疲れが残ったまま次の日の勤務に行き、せつなくの休みは休養をとるだけで精一杯です。母・妻であることを自覚する暇も無く、気が付けば子供たちは成人し、自分の年齢にも驚いている今日です。

医師・看護師不足が叫ばれるなか、当院でも不足の事態です。ゆとりのある看護、安全・安心の医療・看護を提供するために人員不足・適正な人員配置をしてほしいと思います。入院していただいた患者様には、もう一度この病院に入院したい。また、私たち職員も身内が病気になる時は自身を持ってこの病院を勧められるような看護がしたいと思っています。

石川県保険医協会・冬の文化企画

石川県の銘酒と日本海冬の味覚を訪ねて② 酒蔵見学会と懐石料理

～(株)車多酒造&旬味にしでを訪ねて～

石川県には、おいしいお酒がたくさんあります。そしておいしい食材とお料理も・・・。

というわけで、昨年好評だった酒蔵見学会&昼食会を今年も開催します。今年は「天狗舞」でおなじみの白山市の車多酒造さんにおじゃまします。

当日は「あらばしり」(清酒のもろみを最初に酒袋につめて、揚槽に並べて積み重ねたときに最初に出てくるお酒のこと)の試飲もでき、幻の銘酒の即売(ちょっと割り引き)もあります。

さらに、車多酒造の専務さんおすすめの割烹「旬味にしで」にて、日本海冬の味覚を満喫します。車多酒造さんからの差し入れもあるかも・・・。

昨年同様、酒通ツアーのため、バスをご用意致します。冬の半日をちょっと贅沢に過ごしてみませんか。

- お話し: **天狗舞醸造元 (株)車多酒造**
(白山市坊丸町60番地1 076-275-1165)
 - とき: **2007年2月4日(日)**
午前9時40分/金沢駅西口集合
 - 午前9時50分・・・金沢駅西口出発(貸切バス)
午前10時半・・・(株)車多酒造を見学・試飲
※もちろん購入は自由です。
 - 午後0時半・・・「旬味にしで」にて昼食(お酒飲み放題)
午後2時半・・・金沢駅西口着・解散
※降雪によりバスの運行などが困難な場合は、連絡の上、中止します。
 - ところ: **(株)車多酒造&「旬味にしで」**
※昼食は、懐石料理です。
(「旬味にしで」;白山市田中町313の3 076-274-5425)
 - 定員: **20人**(人数限定・先着順です)
 - 参加費: **お一人7,000円**
(昼食代・バス代・保険料として)当日集めます。
 - 参加者: **会員、家族、スタッフの方々**
 - 申込み: **案内チラシ裏面の申込書に必要事項ご記入の上、1月25日(木)までに、お申し込みください。**
 - 主催/石川県保険医協会
- ◇電話:076(222)5373 ◇FAX:076(231)5156

映画狂のつばき

おすすめの1本 その①
奥田 宏(金沢市・心療内科)

ローレライ

二〇〇五年(日本)
[監督]樋口真嗣
[出演]役所広司、妻夫木聡、柳葉敏郎ほか

特殊撮影のスペシャリスト樋口真嗣が「亡国のイージス」の作家福井晴敏と共同で脚本を練り、四年かけて完成させた海洋スペクタクル映画である。

物語は一九四五年八月、日本を狙った三発目の原爆をめぐる架空の戦いを描いている。

窮地に立たされた日本海軍の切り札は、ドイツ降伏後極秘裏に接收した戦利潜水艦伊五〇七であった。

その艦は、驚異的な戦闘能力を持ち、ライン川に住む魔女になぞらえて「ローレライ」と呼ばれていた。その能力の鍵と

なるローレライ・システムとは、戦闘海域の海底地形や敵艦隊配置図を立体的に視覚化できる超高感度水中探索装置で、ユダヤ人の少女の特殊能力をもって起動しているという、ここは少しやりすぎかな?という話なのである。

伊五〇七の艦長に任せられたのが特攻に反対した絹見少佐(役所広司)で、東京を狙った原爆搭載のB二九の破壊を海軍軍令部浅倉大佐(堤真一)から命ぜられた。

しかし、浅倉は独自の救国思想を持ち、実はローレライ・システムを米国に売り渡し、東京にいる腐った人間たちを米国の原爆で抹殺して、新しい日本を作る野望を持っていた。その野望を察知

した絹見は艦内の浅倉の息のかかった乗務員の動きを封じ込めて、元々の命令通りテニアン島より離陸したB二九の撃墜に成功する!!

伊五〇七に搭載されていた特殊潜航艇には、ローレライ・システムの要のユダヤ人少女パウラ(香椎由宇)と、回天乗員として訓練されて特攻に行きそびれた折笠という若い軍人(妻夫木聡)が乗っていたが、「未来に生きる」と艦長に言われ、伊五〇七から切り離されて米軍の攻撃をまぬがれるのだった。

伊五〇七と米駆逐艦との戦いの映像は、樋口監督のVFX技術が冴えわたっていた。VFXとVisual Effectsの略で、映画などで現実には

見ることのできない画面効果を実現するためのコンピュータ・グラフィクスとデジタル合成などの技術である。

古くは「二〇〇一年宇宙の旅」から始まり、「未知との遭遇」「スター・ウォーズ」などで圧倒的迫力画面を作り、樋口少年を映画の道に進ませた。昭和二十年の東京、テニアン島より出撃するB二九の映像なども素晴らしく、また人間ドラマとしても見ごたえがあった。そしてハリウッド映画に肩を並べる大作に仕上がりに、二十四億円の興行収入を記録した。

二〇〇六年、樋口監督は「日本沈没」のリメイク版を完成させた。今後の活躍が期待される。

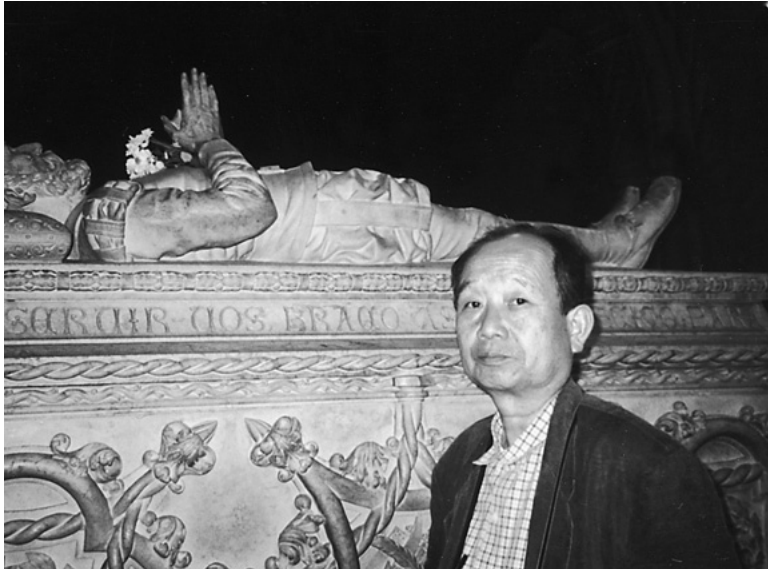
金原武司先生の

ポルトガルの旅

4回シリーズ

天正遣欧使節の足跡を訪ねる①

金原 武司(内灘町・皮膚科)



ヴァスコ・ダ・ガマの棺の前で

はじめに

やや古い旅行記でご容赦下さい。

いつのころからか、南蛮・キリシタンの物語に興味を抱いていました。松田毅一著『天正遣欧使節』(講談社学術文庫)を通読して四百年余りの昔、往復八年有余の長い歳月をかけて日本の少年たちが、遠くヨーロッパへ旅した史実の

詳細を知り、その壮筆の偉大さに深い感動を覚えました。

しかも、彼らの見聞したもの、触れたものの多くは、まだポルトガル各地に現存していることを知り、ぜひ、その足跡をいつの日か訪ねてみたいと願うようになり、戴きました。

一五八二年二月二十二日(天正十一年一月二十八日)、イエズス会巡察師ヴァリアーノが引率する遣欧使節団は、長崎港を出帆。日本人使節は、伊東マシヨ、千々石ミゲルの正使、原マルチノ、中浦ジュリアンの副使(ともに十三、四歳、ほかに修道士ロヨラと二人の少年随員の計七人。

翌日、サン・ジェロニモス修道院やベレンの要塞を眺めつつ、テージュ河をさかのぼり、リスボンに上陸。宿舎のサン・ロケのイエズス会修道院に入る。

長崎出帆より二年六カ月の歳月を経て、はじめてヨーロッパに到り、少年使節らは十五、六歳になっていました。

サン・ロケ教会は、リスボン旧市街区の高台にあります。使節らが滞在した大修道院は、一七七五年の大地震で消滅し、現在の教会は、その地に再建された質素な小さな建物でした。

しばらく私は、教会のファサードの前で往時を想い、彼らと時間を共有して

原稿募集中 趣味や旅行記、医療・福祉に関してや憲法九条・教育基本法についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076(222)5373

会員リレーエッセイ

◆90◆

平和憲法

帯刀 裕之(小松市・内科)

この原稿を書いているのは十一月三十日の夜です。今日が、締め切りの日。ギリギリまで、書けないのは昔からの悪い癖です。編集者さん、ごめんなさい。

さて、この十一月は、嫌なことばかりでした。いじめられて、多くの子どもたちが自殺しました。責任を問われて校長先生も自殺しました。

文部省のタウンミーティングが、教育基本法を改悪するための、茶番劇だと判明しました。安倍内閣は、そのことを反省もせず、強引に教育基本法改悪法案を衆議院で通過させてしまいました。本日、衆議院で防衛庁が防衛省に格上げとなる法律が通りました。戦争へ、戦争へ、と草木がなびいているよう

です。日本国は平和憲法を投げ捨てて、戦争する国になって行くのでしょうか。生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ。ハムレットの心境です。右へ行くと戦争への道、左へ行くと平和への道、日本は岐路に立っています。戦国時代で言えば関が原、現代の天下分け目の決戦は、来年の参議院選挙でしょう。自民党は、その参議院選挙で多数を取るために、造反議員を復讐させると言う、汚い奥の手を使いました。言った言葉に責任を取るべきで、人道に反しています。こういう状況の中で自分に何ができるか。あまりの無力さに絶望しそうです。助けて、叫んでいるのは平和憲法であり、虐げられた庶民であり、自分です。

南アメリカの先住民に伝わる話に出てくるクリキンデイを見習いたいです。自分の住む森が火事になったとき、多くの動物たちが逃げていく中で、くちばしで一滴、一滴、水を運び火を消そうとしたのが、クリキンデイという名のハチドリだそうです。また、殺すことなかれ、殺させしむる事なかれ、と仏陀はおっしゃられました。あれから何千年もたつのに、権力者たちは戦争をしており、仏陀は極楽から人間たちを眺めて、あきれおられるかもしれないですね。

年末・年始休務のご案内

次の期間、事務局を休務させていただきますので、よろしくお願ひします。

十二月二十九日(金)から二月五日(金)まで

納得のいかない返戻、査定は

保険審査通信

でお知らせください。

FAX 076(231)5156

E-mail ishikawa-hok@doc-net.or.jp

※保険審査通信は年に数回、会員医療機関に送付していますが、紛失した場合や追加が必要な場合は、保険医協会までご請求下さい。

囲碁

出題 九段 佐藤昌晴

黒先白死 5分で上級者

〈ヒント〉 スミのオイオトシに要注意。

(解答は6面にあります)

将棋

出題 六段 高田尚平

持駒 金歩

	6	5	4	3	2	1	
	飛	角	竜		王	將	
			歩	卒			
				香			

(ヒント) 序の三手がポイント。10分で初段。

(解答は6面にあります)